

平成21年度 財団法人丹後地域地場産業振興センター事業報告

総括的概要

平成21年度は、リーマンショック以来の不況感が一層強くなり、日本経済は大きな打撃を受けることとなりました。

丹後地域においては、経済不況、ちりめん産業の衰退、新型インフルエンザの流行による観光入り込みの大幅減少など非常に厳しい1年であったと言わざるを得ません。

このような状況の中、当センターでは販路開拓に重点を置き、外販出展先の調査発掘、地酒及び生鮮魚介類の取引を目指した商談会の開催、東京インターナショナルギフト・ショーへの出展など製造業者とともに、積極的な販路拡大事業を展開してきました。

また、地域の雇用情勢悪化に対応し、緊急雇用特別事業補助金ふるさと雇用再生特別事業の支援を受け、特産品の販路開拓及び消費者ニーズの調査、把握に努めるとともに、インフルエンザ対策事業として京都府の支援を受け、楽天市場に特産品の販売サイトを開設するなど、積極的な事業展開を図りました。

以下、本年度の事業内容をご報告いたします。

1 新製品、新技術の開発研究

(1) 織物開発室

来館者へ織物実演をとおして丹後ちりめんの産地としての啓蒙・PRを図りました。

(2) 染色開発室

ア 丹後の染色技術のオリジナリティ、アイデンティティの確立を目指し「網野染色研究会 茜」の活動拠点として施設を開放するとともに、同会の協力を得て染色人口の底辺拡大を図るための各種染色教室を開催し、技術の普及、更にはこれら技術を活用した新商品の開発に努めるとともに、来館者への染色体験を実施することで、地域産業である「ちりめん」と観光客との接触の機会を提供し、産地イメージの高揚に努めました。

● 染色作品展開催

- ◇期 間 平成21年11月1日～3日
- ◇場 所 当センター染色開発室
- ◇主 催 網野染色研究会 茜

イ 京丹後市職業訓練校染色科へ染色開発室を開放し、技術者の養成を図りました。

- 染色基礎Ⅰ 全20回 受講者7名
- 染色基礎Ⅱ 全15回 受講者7名
- 講師 石堂典子氏

(3) 新商品開発セミナーの開催

ア 商品づくりにおいて欠かせない消費者心理に基づく商品の開発、改良についてをテーマに、デパートでバイヤー活動を実施する講師を招き研修会を実施しました。

- テーマ 消費者心理に基づく商品開発、商品改良について
- 日時 平成21年7月2日(木)
- 講師 高原剛氏(株式会社天満屋岡山店仕入担当)
- 共催 京都丹後ブランド産品会・京丹後市商工会
- 受講者 丹後地域内の地場産品製造者 30社

2 需要の拡大

(1) 地場産品の常設展示即売事業

当地方の風土と伝統技術の中で育まれた丹後ちりめんをはじめとした豊富な地場産品を展示・販売し、丹後を訪れる観光客をはじめ地域内外に、幅広く宣伝啓発し、販路開拓と需要の拡大に努めました。

特に、丹後ブランド商品販売促進(Tango Good Goods認定等)事業と連携した地場産品の所在・発掘調査と消費者ニーズに基づく商品の見直しに取り組んだ結果、3月末現在で、委託販売業者は2市2町で220業者(前年比13業者増)、取扱品目2,838品目(前年比196品目増)となりました。

また、製造者のVMD及び商品開発力などスキルアップを目指しアミティ丹後出展者会による協議を毎月開催しました。

(2) 丹後ブランド商品販売促進事業

丹後地域の優れた地場産品を発掘・開拓し、丹後を訪れる観光客等に優れた地場産品を紹介・販売できるシステムを構築することを目的として、Tango Good Goods認定事業に引き続き取り組みました。

本年度も新規募集に加え、平成18年度認定品の認定期間満了による再審査をあわせて実施し、丹後地域内の販売業者(小売店)、卸業者

及び観光関連業者を対象としたTango Good Goods見本市を開催するとともに認定品カタログ等を作成配布し、商談の機会を設定しました。

ア 平成21年度Tango Good Goods認定
(地域資源活用新事業展開支援事業費補助金事業)

◇認定状況

平成21年度 認定者数38社 認定点数70点
通算(平成19年度～21年度) 認定者数94社 認定点数258点

◇優秀産品表彰

優秀産品表彰制度は、認定品の中で特に優秀と認められるものを選定・表彰する制度で、本年度は4点を表彰しました。

優秀産品はTango Good Goods見本市で特別展示するとともに、KTR天橋立駅構内及び当センター展示即売室で展示し、Tango Good Goods事業の旗頭としてPR成果を上げています。

イ 第11回Tango Good Goods見本市の開催
(地場産業等振興対策費補助事業)

◇開催期間 平成21年10月17日(土)・18日(日)

◇開催場所 宮津市民体育館

◇主催 財団法人丹後地域地場産業振興センター
京都丹後ブランド産品会

◇後援 京都府・京丹後市・宮津市・与謝野町・伊根町
丹後地方商工団体連絡協議会
丹後広域観光キャンペーン協議会

◇出展業者数 60社

◇商談件数 52件

◇来場者数 4,900人

ウ Tango Good Goods認定品カタログ及び販促グッズの配布

◇見本市等で商談資料として活用する「2009認定商品カタログ」を作成し、卸・小売店、観光関連業者等へ配布しました。

◇Tango Good Goods販売促進及び宣伝・啓発ツールとしてミニのぼり、のれん、のぼり、販促ポスターを卸・小売店、観光関連業者、関係機関・団体・集客施設等へ配布しました。

**(3) 第1回Tango Good Goods 試飲・試食商談会の開催
(地域資源活用新事業展開支援事業費補助金事業)**

丹後産品の地域外での流通拡大を目指し、大消費地での商談会を開催し、地域外販路を開拓する上で課題となる送料経費及び賞味期限等の問題を念頭に、直接・直送取り引きによる新たな販路開拓を目指しました。

- 催事名 第1回Tango Good Goods 試飲・試食商談会in Kyoto秋
- 開催期間 平成21年11月19日(木)
- 開催場所 ホテルルビノ京都堀川(京都市上京区)
- 入場者数 56社65人
- 出展社数 7社
- 引合件数 82件
- 商談件数 27件

**(4) 第69回東京インターナショナル・ギフトショー春2010並びに第7回グルメ&ダイニングスタイルショー春2010への出展
(地域資源活用新事業展開支援事業費補助金事業)**

丹後産品の地域外での流通拡大・商品取引を目指し、日本最大の同トレードショーに出展しました。

- 開催期間 平成22年2月2日(火)～5日(金)
- 開催場所 東京国際展示場(東京都江東区)
- 入場者数 232,770人
- 出展社数 7社
- 引合件数 306件
- 商談件数 91件

(5) 京都丹後ブランド産品会の育成・指導

Tango Good Goods 認定事業者のうち地域外への販路開拓、需要の拡大を強く希望する有志で構成する「京都丹後ブランド産品会」の事務局として各種事業を実施しました。

ア 通信販売カタログの作成・配布

昨年度に引き続き、中元・歳暮カタログに加え通年カタログを作成し、東京・大阪の各丹後人会及び当センター顧客等へ送付するとともに、丹後2市2町へ新聞折り込みしたほか各機関・団体・催事等に積極的に配布するとともに、各種物産展、館内配布を実施し、リピートオーダーの確保に努めました。

イ 情報交流会の開催

会員相互の交流を図るとともに異業種、同業種間の情報交流及び会員間ネットワークを強化するため、情報交流会を実施しました。

- 開催日 平成21年10月17日（土）見本市終了後
- 開催場所 料亭ふみや（宮津市）
- 参加者 T a n g o G o o d G o o d s 認定事業者他
30名

ウ 丹後のええもん うまいもん展の開催

T a n g o G o o d G o o d s 認定商品を中心に、丹後地域で産する優良な地場産品を地域外へ広くPRするとともに、消費者と生産者との直接の出会いを設けることにより、新たな需要を喚起し販路の拡大、魅力ある商品開発の道を拓くことを目的として各地の大消費地で即売会を開催しました。

① 丹後のええもん うまいもん展in高槻

大阪及び京都のベッドタウンである高槻市において毎月第3木曜日に丹後展を開催しました。2年にわたり実施してきた当該事業は、平成22年度から出展者による運営方式とし、販路の一つとして定着しました。

◇開催場所 アクト・アモーレ（大阪府高槻市芥川町JR高槻駅ショッピングモール）

◇出展者 京都丹後ブランド産品会会員11社（延べ54社）

② 丹後のええもん うまいもん展in尼崎

高槻に続き、兵庫県尼崎市において新販路の開拓を目指し、7月から毎月丹後展を開催しました。

◇開催場所 グンゼタウンセンターつかしん（兵庫県尼崎市）

◇出展者 京都丹後ブランド産品会会員10社（延べ45社）

③ 丹後特産物フェア

◇開催期間 平成21年8月22日（土）

◇開催場所 A-COOP洛西大枝店（京都市西京区）

◇出展者 京都丹後ブランド産品会会員7社

④ 第3回丹後・丹波・山城のええもん うまいもん展in名古屋

◇開催期間 平成21年12月8日（火）～11日（金）

◇開催場所 名古屋市中区 金山総合駅イベント広場

◇主催 京都府商工連合会と共催

◇出展者 京都丹後ブランド産品会会員11社
丹波・山城出展者4社

⑤ 丹後特産物フェア

◇開催期間 平成22年1月16日（土）

- ◇開催場所 A-COOP男山店（京都府八幡市）
- ◇出展者 京都丹後ブランド産品会会員6社
- ⑥ 第9回丹後のええもん うまいもん展in名古屋
- ◇開催期間 平成22年3月2日（火）～5日（木）
- ◇開催場所 名古屋市中区 金山総合駅イベント広場
- ◇出展者 京都丹後ブランド産品会会員14社

（6）特産品ショップ「ホッと丹後」の運営（京丹後ブランドチャレンジショップ事業補助金事業）

丹後地域の特産品の販売や観光情報等の提供を通じて、「丹後」の名前や魅力を発信し誘客を図るとともに、産品の販路拡大を目的として京都市内に開設したホッと丹後を引き続き運営しました。

常設展示のほか、ばら寿司など製造者による直接販売や旬の食材フェア（牡蠣、サザエの壺焼き等）などを随時開催するとともに、情報発信イベントを開催し、多くの方々に丹後をアピールしました。

ア ホッと丹後起点サテライト出展事業

ホッと丹後及び地域産品のPRを目的に、ホッと丹後が情報収集した催事を京都丹後ブランド産品会会員に提供し、8催事（延べ18回）に出展しました。

イ 製造業者直販フェア

ホッと丹後店頭において、製造業者が自身の商品を直接販売し、消費者の声を聞く直販フェアを毎月実施し、9業者が延べ30回の出店を行いました。

ウ 集客イベント

ホッと丹後の集客イベントとして、旬の産品を目玉とした催事を実施しました。

- 7月28日（火）・29日（水） 夏の感謝祭開催
- 8月11日（火）・12日（水） 盆まえフェア
- 10月2日（金）・3日（土） 堀川まつり
- 10月27日（火）・28日（水） 晩秋の味覚フェア
- 11月18日（水）・19日（木） 地酒フェア
- 12月15日（火）・（水） カニ・カキ祭り
- 1月5日（火） 初売り
- 1月27日（水）・28日（木） お魚もりもりフェア

エ 丹後に触れる「丹後・冬の味覚フェア」の開催

ホッと丹後開設2周年を記念し、ホッと丹後友の会会員（2

2年3月末現在1,636名)を招き、丹後の食材を使用したパーティーを開催し、丹後の味覚を楽しんでいただきました。

- 日 時 平成21年11月19日(木)
- 会 場 ホテルルビノ京都堀川
- 後 援 京都府・丹後広域観光キャンペーン協議会
京丹後市・京丹後市観光協会・KBS京都
- 出 席 70人

オ ホット丹後友の会「間人ガニのセリ・藤織り見学体験ツアーの開催

丹後に直接来てもらい、その良さを実感してもらい。さらなる丹後ファンの増を目的としてホット丹後友の会会員を対象に丹後ツアーを実施しました。

- 実施日 平成22年3月20日(土)
- 参加者 49名
- 概 要 間人ガニのセリ見学と藤織りの体験を通して、丹後に触れてもらう日帰りツアーを実施しました。

(7) ふるさと雇用再生事業地域特産品販路開拓委託事業

京丹後市の委託を受け、都市部(高槻市、尼崎市、名古屋市、京都市、東京都等)の一般消費者を対象に地場産品のサンプル配布、アンケート調査を実施し、製造業者へ商品開発、改良の情報をフィードバックしました。

(8) 全国地場産業振興センターとの交流促進

全国のセンターが主催する地場産展に積極的に協力したほか、全国協議会の主催研修への参加等を通じて他の地場産業振興センターとの情報交換を行いました。

特に近畿ブロックのセンターでは6センターが協力しあいショッピングモールを開設し、センター相互の協力で地場産品の販路開拓に取り組みました。

ア 近畿じばさんショッピングモールの開設

近畿各地の地場産業振興センターが、各地域の優れた地場産品や選りすぐりの特産品を紹介するサイトを開設し、各地域の魅力がたっぷり詰まった多種多様な特産品を取り寄せできます。

- 開設日 平成21年10月1日
- 参加センター 6センター
- 概 要 ショッピングサイトの運営について、近畿ブロッ

クセンターで研修会・会議を重ね各センターが独自に作成したショッピングサイトをモールとして集約しました。

- URL 近畿じばさんショッピングモール
<http://www.jibasan-shop.jp/>
当センターショッピングサイト
<http://tango.jibasan-shop.jp/>

イ 近畿経済産業局管内地場産センター協議会連絡会議

①平成21年度第1回会議

- 日 時 平成21年6月30日
- 場 所 近畿経済産業局
- 議 題 ・全国協議会幹事会及び基本問題研究会報告
・近畿ブロック事業について
・ショッピングモールの作成について

②平成21年度第2回会議

- 日 時 平成22年2月23日
- 場 所 近畿経済産業局
- 議 題 ・全国協議会幹事会及び基本問題研究会報告
・平成22年度近畿センター連携事業について
・ショッピングモールの作成について

③新公益法人制度改革に係る研修会

- 日 時 平成22年3月16日・17日
- 場 所 丹後地域地場産業振興センター
- 内 容 ・丹後センターの取り組み状況について
・意見交換
・企業視察（遊絲舎）

ウ 全国地場産業振興センター協議会

①全国地場産業振興センター協議会 幹事会

- 日 時 平成21年6月5日
- 場 所 (財) 中小企業総合研究機構 (東京都)
- 内 容 基本問題研究会近畿ブロック担当として出席
・平成21年度事業について

②全国地場産業振興センター協議会 総会

- 日 時 平成21年7月16日・17日
- 場 所 (財) 桐生地域地場産業振興センター (群馬県)
- 内 容 平成21年度事業について

③全国地場産業振興センター協議会 幹事会

- 日 時 平成21年12月17日
- 場 所 アルカディア市ヶ谷（東京都）
- 内 容 基本問題研究会近畿ブロック担当として出席
・全センター共通事業の創出及びその推進体制について

④平成21年度地場産業振興センター役職員研修

- テーマ 公益法人改革～法人移行に当たっての注意点～
- 日 時 平成21年12月17日・18日
- 場 所 アルカディア市ヶ谷（東京都）

エ 各地場産業振興センター物産展への出展

各地場産業振興センターからの出展要請に応え、販路開拓及び需要の拡大、地域情報の発信、消費者ニーズの動向把握を目的とし、各地場産業振興センターが開催する全国物産展へ出展及び情報提供を実施しました。

①井笠地域地場産まつり

- 主 催 財団法人井笠地域地場産業振興センター
- 期 間 4月4日(土)・5日(日)
- 会 場 井笠地域地場産業振興センター（岡山県井原市）
※ 京都丹後ブランド産品会会員2社派遣

②秋の山梨県地場産業まつり

- 主 催 財団法人山梨県甲府・国中地域地場産業振興センター
- 期 間 9月12日(土)・13日(日)
- 会 場 山梨県甲府・国中地域地場産業振興センター
(山梨県甲府市)
※ 京都丹後ブランド産品会会員3社派遣

③富士川の郷 秋まつり

- 主 催 財団法人富士川地域地場産業振興センター
- 期 間 9月20日(日)～22日(火)
- 会 場 富士川地域地場産業センター（山梨県身延町）
※ 委託販売出展

④大じばさん展

- 主 催 財団法人桐生地域地場産業振興センター
- 期 間 10月24日(土)・25日(日)
- 会 場 桐生地域地場産業振興センター（群馬県桐生市）
※ 京都丹後ブランド産品会会員2社派遣

⑤じばさんフェア ‘09 全国ふるさと自慢フェア

- 主 催 財団法人山口・防府地域工芸地場産業振興センタ

ー

- 期 間 11月7日(土)・8日(日)
- 会 場 山口・防府地域工芸地場産業振興センター(山口県防府市)

※ 京都丹後ブランド産品会会員3社派遣

⑥じばさんフェア2009

- 主 催 財団法人備後地域地場産業振興センター
 - 期 間 11月14日(土)・15日(日)
 - 会 場 広島県立ふくやま産業交流館(広島県福山市)
- ※ 京都丹後ブランド産品会会員2社派遣

(9) 各種展示会・イベントへの出展

① 2009新宿御苑みどりフェスタ

- 主 催 2009新宿御苑みどりフェスタ実行委員会
 - 期 間 4月29日(水)
 - 会 場 新宿御苑
- ※ 職員1名派遣

② 京都府ええもん うまいもんフェスタ2009

- 主 催 京都府商工会連合会・京都府商工会青年部連合会
 - 期 間 5月10日(日)
 - 会 場 京都競馬場
- ※ 職員2名派遣 京都丹後ブランド産品会会員3社派遣

③ 春の北山葵まつり

- 主 催 あべきた事務局
 - 期 間 5月16日(土)
 - 会 場 京都府立陶板の名画の庭
- ※ 職員2名派遣

④ 地域の魅力セレクション2009 小田急ハルク

- 主 催 全国商工会連合会
 - 期 間 6月17日(水)～22日(月)
 - 会 場 新宿小田急ハルク
- ※ 職員2名派遣 京都丹後ブランド産品会会員2社派遣

⑤ 京都ふるさと市

- 主 催 京都府商工会連合会
 - 期 間 7月25日(土)・26日(日)
 - 会 場 江東区文化センター(東京都江東区)
- ※ 職員2名派遣

⑥ 地域力宣言2009 in福岡ヤフードーム前広場

- 主 催 全国商工会連合会

- 期 間 9月12日(土)・13日(日)
- 会 場 福岡ドーム前広場
 - ※ 京都丹後ブランド産品会会員2社派遣
- ⑦ SKYふれあいフェスティバル2009
 - 主 催 京都府・京都SKYセンター他
 - 期 間 9月19日(土)・20日(日)
 - 会 場 京都府総合見本市会館
 - ※ 職員3名派遣 京都丹後ブランド産品会会員7社派遣
- ⑧ 舞鶴・丹後周遊クルーズ
 - 主 催 丹後広域観光キャンペーン協議会
 - 期 間 9月23日(水)
 - 会 場 舞鶴前島埠頭
 - ※ 職員2名派遣
- ⑨ 地域力宣言2009 in名古屋メーテレ秋まつり
 - 主 催 全国商工会連合会
 - 期 間 9月26日(土)・27日(日)
 - 会 場 名古屋エンゼル広場
 - ※ 職員2名派遣 京都丹後ブランド産品会会員1社派遣
- ⑩ ご当地自慢グルメフェスタ inまいづる
 - 主 催 ご当地自慢グルメフェスタ inまいづる実行委員会
 - 期 間 9月26日(土)
 - 会 場 マイコム立体駐車場1階ホール(京都府舞鶴市)
 - ※ 職員2名派遣 京都丹後ブランド産品会会員3社派遣
- ⑪ 客船「飛鳥Ⅱ」京都舞鶴港寄港歓迎式
 - 主 催 一般社団法人京都舞鶴港振興会
 - 期 間 10月19日(月)
 - 会 場 舞鶴西港第2埠頭
 - ※ 職員2名派遣
- ⑫ 大産業祭
 - 主 催 財団法人堺市産業振興センター
 - 期 間 10月24日(土)・25日(日)
 - 会 場 堺市産業振興センター
 - ※ 京都丹後ブランド産品会会員8社派遣
- ⑬ 第6回福知山産業フェア
 - 主 催 福知山商工会議所
 - 期 間 10月24日(土)・25日(日)
 - 会 場 福知山市三段池総合体育館
 - ※ 京都丹後ブランド産品会会員2社派遣
- ⑭ River Side鴨川フェスタ2009

- 主 催 京都知恵と力の博覧会推進協議会
- 期 間 10月24日(土)・25日(日)
- 会 場 鴨川 御池大橋～四条大橋間
 - ※ 京都丹後ブランド産品会会員2社派遣
- ⑮ アクティブシニアフェア2009
 - 主 催 大阪府
 - 期 間 10月31日(土)
 - 会 場 大阪府庁新別館
 - ※ 京都丹後ブランド産品会会員1社派遣
- ⑯ 四条大宮ONE・DAY・PARK 2009秋 JAZZと落語と街歩き
 - 主 催 四条大宮商店街振興組合
 - 期 間 平成21年11月15日(日)
 - 会 場 四条大宮「街路広場」
 - ※ 職員2名派遣 京都丹後ブランド産品会会員4社派遣
- ⑰ サイエンスフェスタinTokyo「エコの未来をデザインが拓く」
科学と芸術の融合・エコをデザイン！
 - 主 催 国立科学博物館
 - 期 間 11月20日(金)～22日(日)
 - 会 場 国立科学博物館(東京都上野公園)
 - ※ 職員1名派遣
- ⑱ 2009向日市まつり
 - 主 催 向日市まつり実行委員会
 - 期 間 11月21日(土)・22日(日)
 - 会 場 向日町競輪場(京都府向日町市)
 - ※ 京都丹後ブランド産品会会員1社派遣
- ⑲ 京都府農林水産フェスティバル2009
 - 主 催 京都府農林水産フェスティバル実行委員会
 - 期 間 11月28日(土)・29日(日)
 - 会 場 京都府総合見本市会館
 - ※ 職員3名派遣

この他にも、KBS春・秋の収穫祭、楽陶祭、自然公園ふれあい全国大会、ゆるキャラまつりin彦根など出展要請に応え様々な形態での出展を行いました。

(10) 丹後ブランド商品情報発信・地域誘客事業(京都観光振興交付金事業)

新型インフルエンザの国内・府内発生に伴い、当該地域のける観光入り込み伽数の減少、地域企業の経営状況の悪化が懸念されることから、京都府と一体となり観光及び地場産品をPRするほか、京

丹後市、京丹後市観光協会と連携し、尼崎市等近畿圏の都市部において特産品のPR、観光情報の発信を実施しました。

ア 楽天市場内「まち楽」出展

10月1日オープン

出展アイテム数 105品目

URL <http://www.rakuten.co.jp/tango-jibasan/>

(11) 他団体との連携

ア 丹後広域観光キャンペーン協議会主催の丹後PRフェアin東京へ出展し、丹後産品のPRを実施しました。

●主 催 丹後広域観光キャンペーン協議会

●期 間 平成21年6月16日(火)

●会 場 リーガロイヤルホテル東京

●内 容 旅行会社、旅行記者クラブなど約80名を集め、丹後観光をPRする事業に協力し、地場産品のPRを実施。

※ 職員1名派遣

イ 東京丹後人会総会

東京丹後人会からの出展要請に応え、総会へ出展し丹後産品の展示即売を実施しました。

●主 催 東京丹後人会

●期 間 平成21年10月24日(土)

●会 場 フジテレビ

※ 職員2名派遣

ウ 京丹後市ケーブルテレビとの連携

今年度から当センターの一角に設置された京丹後市ケーブルテレビスタジオの機能を活用し、センターの地場産品、体験機能などを情報として発信しています。

3 人材の育成

(1) きもの着付け教室

和装に親しみ、自ら着用できる人材の養成を図るために、京丹後市職業訓練校と共催で開催しました。

●期 間 平成21年4月15日(水)～7月15日(水)

毎週水曜日 全12回 実時間24時間

●会 場 当センター2階講座室

●講 師 京丹後市職業訓練校着付科講師 神南美枝子氏

●受講者 15名

4 情報の収集提供

(1) アミティ情報の発信

展示即売室における顧客、商品販売情報の収集・分析に取り組み、販売実績データとともに、来店者の声を収集・分析し、アミティ情報として毎月出展者に発信しました。

(2) ホームページによる情報発信

Tango Good Goodsの商取引支援及び一般消費者へのPRを目的に認定商品をデータベース化した「Tango Good Goods紹介サイト」と消費者に販売する「ショッピングサイト」、センターのPR及び情報発信機能としての「センターサイト」の3機能を統合したホームページを運営し、情報発信に努めました。

(URL <http://www.tango.jibasan.jp/>)

5 イベント

(1) 誘客イベントの開催

人の集う施設としての仕掛けづくり及び観光客誘致事業としてゴールデンウィーク、盆期、クリスマス、正月などの人が動く時期に合わせ、展示ギャラリーを活用した展示会の開催や地場産品製造業者による日替わり出張販売、花はがきづくり・まゆかぶとづくり、吊し飾りづくりなどの体験講座を開催しました。

(2) 展示ギャラリー活用事業

センターの知名度アップと「人の集う施設」としての仕掛けづくり、ギャラリーの活用促進、ものづくり意欲の高揚、啓蒙を図ることを目的に、企画展を開催しました。

ア 押し花アート展

●期間 5月2日(土)～10日(日)

●主催 押し花サークル「和」

●展示品 押し花作品

●来場者数 472名

イ 「丹後を彩る夏物語」展

●期間 6月27日(土)～7月21日(火)

- 主 催 アミティ丹後出展者会
- 展示品 夏をテーマとした地場産品
- 来場者数 1123名

ウ T展

- 期 間 8月2日(日)～18日(火)
- 主 催 丹後若手染色グループDYE冒険
- 展示品 オリジナルTシャツ展
- 来場者数 2070名

エ 峰山高等学校繊維デザイン科生徒の作品展

- 期 間 9月16日(水)～30日(日)
- 主 催 峰山高等学校
- 展示品 ドレス、袋物など授業成果品
- 来場者数 750名

オ 「丹後を彩る冬物語」展

- 期 間 10月3日(土)～11月3日(火)
- 主 催 アミティ丹後出展者会
- 展示品 冬をテーマとした地場産品
- 来場者数 1510名

カ 源氏物語千年紀

- 期 間 11月25日(水)～12月9日(水)
- 主 催 京都府・財団法人丹後地域地場産業振興センター
- 展示品 源氏物語千年紀 匠の美と技 25点
- 来場者数 2920名
- 内 容 地域住民に対し、京都府が所蔵する優れた美術工芸品の鑑賞機会を提供し、もって地域住民が「文化・芸術のまち京都」を体感し、地域への愛着とものづくりに対する意欲の増進を目的とする。

キ 源氏物語絵図屏風54帖展

- 期 間 12月13日(日)～1月7日(木)
- 主 催 倭紙とドライフラワーの会
- 展示品 源氏物語54帖を描いた和紙人形
- 来場者数 1710名

ク 着物リフォーム展

- 期 間 1月9日(土)～17日(日)
- 主 催 藤原悦子
- 展示品 着物リフォーム作品
- 来場者数 1,000名

ケ 網野高等学校弟子入りプロジェクト染織作品展

- 期 間 1月24日(日)～2月10日(水)
- 主 催 網野高等学校
- 展示品 弟子入りプロジェクト事業での成果品
- 来場者数 1080名

コ 「丹・後・誇・技」展

- 期 間 3月3日(水)～14日(日)
- 主 催 財団法人丹後地域地場産業振興センター
- 展示品 螺鈿織・藤織・草木染作品
- 来場者数 1420名
- 内 容 きもの展示スペースのアミティ工房のリニューアルと連動し、展示品のお披露目企画として実施。

6 管理

(1) 施設管理

開館24年を経過し、老朽化が著しく進んできており京丹後市からの補助を得て大規模修繕工事を実施しました。

また、このほかにも細部にわたり不具合箇所が発生しており、修繕、改修を行っています。

主な補修工事

- 屋上防水工事
 - 自動ドア改修工事
 - エレベータ修繕工事
 - 消防設備改修工事
- 等を実施。

(2) 会場提供

当センター施設利用は、地域の厳しい経営環境等もあり使用数は前年を下回りましたが、使用料収入については積極的な営業が奏功し前年を上回ることができました。施設は老朽化してきていますが、来館者が安全に、気持ちよく使用できるよう今後も設備の点検・修理・充実・館内外の清掃・整理に努めていきます。

(3) 経営管理

厳しい経営環境中、さらなる効率的運営と経費の節減に努めるとともに、積極的に地域内旅館業者との連携を図るため、春期、夏期、冬期の3回に渡り、センターパンフレット等の配布及び誘客の依頼を実施しました。

7 喫茶・食堂の運営

来館者、会場使用者へのサービスと地域住民のふれあい、憩いの場として、また業者の情報交換の場としての機能を生かすため、アミティシルクに施設を貸与してきました。

年間利用者は、20,652人で対前年度比6.9ポイントの減となりました。

8 その他

(1) たんご朝市

海、里、山の幸に恵まれる丹後の「旬」の農林水産物や手作り品を持ち寄り、観光客や地域の方々に豊かな資源や食材を楽しんでもらえる観光朝市として、「たんご朝市」を毎週日曜日開催するとともに、旅館業者等へPRポスターの配布を行い、積極的なPRに務めました。

また朝市開設後9年を記念し、利用者への感謝の意を込め4月26日(日)・11月8日(日)の2回、春・秋の感謝イベントを開催し、多くの来場者を楽しんでいただきました。

(2) 会議及び監査等

ア 財団監査会 平成21年5月18日

平成20年度事業報告、収支決算の監査

イ 財団理事会

●第66回理事会 平成21年5月26日

平成20年度事業報告、収支決算ほか

●第67回理事会 平成22年3月30日

平成22年度事業計画、収支予算ほか

ウ 財団運営委員会 平成22年3月10日

・平成21年度事業の総括について

・平成22年度事業計画について

・公益法人制度改革について

エ 近畿経済産業局中間検査 平成22年3月19日
平成21年度地域資源活用新事業展開支援事業費補助金事業
監査

(3) 講演及び講師依頼について

地域ブランド化事業として、全国的に先進事例であり、注目を集めるTango Good Goods認定事業についての講演要請に応じ、講師として職員を派遣しました。

ア 網野高校企画経営課「総合実践」

- 日 時 平成21年6月23日 13時40分～14時30分
- 場 所 網野高等学校
- 講 演 演題「京丹後市の特産物・土産物について」
講師 財団法人丹後地域地場産業振興センター
主任 吉岡 祥嗣

(4) 人が集う「丹後藤布の里」整備・活用事業の支援

丹後だけにその技術が残った「藤織り」の技術をちりめんと融合した織物に昇華させ商品化するとともに、藤織りの技術を広く紹介し、丹後地域への誘客の一助とする「丹後藤布の里」の整備及び活用について支援を行いました。

- 施設名 衣(ころも)のまほろば『藤の郷』
- 実施主体 ベンチャーアミノ21 (会長 川浪正義)
- 設置場所 京都府京丹後市網野町網野28
- 面 積 約1,500㎡(土地) 約450㎡(藤棚)
96本(藤の植樹本数)
- 開園日 平成21年11月28日